



平成 30 年 5 月 7 日

各 位

会社名：株式会社 三城ホールディングス

代表者名：代表取締役社長 澤田 将広

(コード：7455 東証第 1 部)

問い合わせ先：常務執行役員 ファイナンス担当 中塚 哲郎

(TEL. 03-6432-0732)

特別損失の計上および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期連結決算において、下記のとおり特別損失の計上を行う見込みであります。

また、平成 29 年 5 月 15 日に公表しました平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしますのであわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社および一部の連結子会社における店舗等の固定資産について、収益性の低下がみられたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失として 997 百万円を特別損失に計上する見込みです。

2. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	51,822	95	128	△ 438	△ 8.52
今回修正予想 (B)	50,406	246	432	△ 1,193	△ 23.34
増減額 (B - A)	△ 1,415	150	303	△ 754	
増 減 率 (%)	△ 2.7	157.2	235.5	—	
(ご参考)前期連結実績 (平成29年3月期)	49,881	△ 400	△ 616	△ 1,721	△ 33.45

(2) 修正の理由

平成 30 年 3 月期の通期連結業績につきましては、売上高は昨年実績を上回ったものの、販促計画を見直したことや、下半期の天候要因も影響し、前回予想値を下回る見込みです。

また、販管費を抑制したことにより、営業利益、および経常利益は前回予想値を上回る結果となりそうですが、上記 1. に記載の減損損失等の計上により、親会社株主に帰属する当期純損失は前回発表予想値を下回り 1,193 百万円となる見込みです。

なお、配当予想につきましては、前回公表値から変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上